

凡例 内=内容 期=期間 日=日時 場=場所 師=講師 対=対象 定=定員 募=募集人数 資=資格 費=費用

# 令和7年度上半期の予算執行状況をお知らせします

**一般会計** 一般会計の当初予算額は398億7,500万円でした。その後増額補正(12億1,040万2千円)を行い、9月末の予算額は、410億8,540万2千円(前年度からの繰越予算4,265万3千円を除く)になりました。

### 主な補正内容

**〈歳入〉**  
▶ **物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金: 2億2,784万5千円増額**  
物価高騰の影響を受けた生活者を支援するための事業および定額減税不足額給付金を支給する事業の実施に伴い、国庫支出金を増額しました。

▶ **公立学校施設防災機能強化支援事業補助金: 4,943万5千円増額**  
東京都が公立学校施設の耐震化等に関する補助事業を延長したことに伴い、都支出金を増額しました。

**〈歳出〉**  
▶ **定額減税不足額給付金給付事業: 2億円増額**  
令和6年度に定額減税補正給付金を支給した際、推計所得税額を用いて算定したことにより、本来給付すべき額と差額が生じた方を対象に、追加で給付金を支給するため、増額しました。

▶ **防犯機器等購入助成金事業: 2,380万円増額**  
東京都の補助金を活用し、防犯カメラの設置等の防犯対策にかかる補助事業を新たに実施するため、増額しました。

**特別会計** 下記の特別会計で増額補正を行いました。

### 主な補正内容

▶ **介護保険特別会計**  
前年度交付された国・都支出金の精算等にかかる経費の増額

**執行状況** 9月末までの執行状況は〈表1〉、一般会計のうち主なものの執行状況は〈表2〉のとおりです。また、基金および地方債の現在高は〈表3・表4〉のとおりです。

〈表1 9月末までの予算執行状況〉

	予算現額	歳入収入済額	歳入収入率	歳出執行済額	歳出執行率
一般会計	410億8,540万円	155億9,616万円	38.0%	149億8,883万円	36.5%
国民健康保険特別会計	72億833万円	28億2,072万円	39.1%	25億6,158万円	35.5%
介護保険特別会計	69億7,104万円	31億4,256万円	45.1%	28億4,032万円	40.7%
後期高齢者医療特別会計	22億3,737万円	9億4,110万円	42.1%	7億765万円	31.6%
計	575億214万円	225億54万円	39.1%	210億9,837万円	36.7%

下水道事業会計	予定額	執行済額	執行率	
3条予算	収益的収入	19億9,978万円	5億8,697万円	29.4%
	収益的支出	19億4,152万円	2億5,300万円	13.0%
4条予算	資本的収入	12億9,140万円	1億32万円	7.8%
	資本的支出	16億3,913万円	2億9,420万円	17.9%

〈表2 9月末までの予算執行状況(一般会計のうち主なもの)〉

	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	執行済額	執行率
市税	165億8,035万円	90億8,099万円	54.8%	—	—
民生費	212億3,839万円	—	—	85億8,759万円	40.4%
教育費	52億1,558万円	—	—	15億675万円	28.9%
総務費	45億833万円	—	—	15億4,611万円	34.3%

〈表3 9月末の基金現在高〉

	前年度末現在高	上半期積立額	上半期取崩額	9月末現在高
一般会計	75億5,940万円	601万円	1,460万円	75億5,082万円
特別会計	5億8,806万円	22万円	0万円	5億8,828万円
下水道事業会計	12億5,795万円	112万円	0万円	12億5,907万円
計	94億541万円	735万円	1,460万円	93億9,817万円

〈表4 9月末の地方債現在高〉

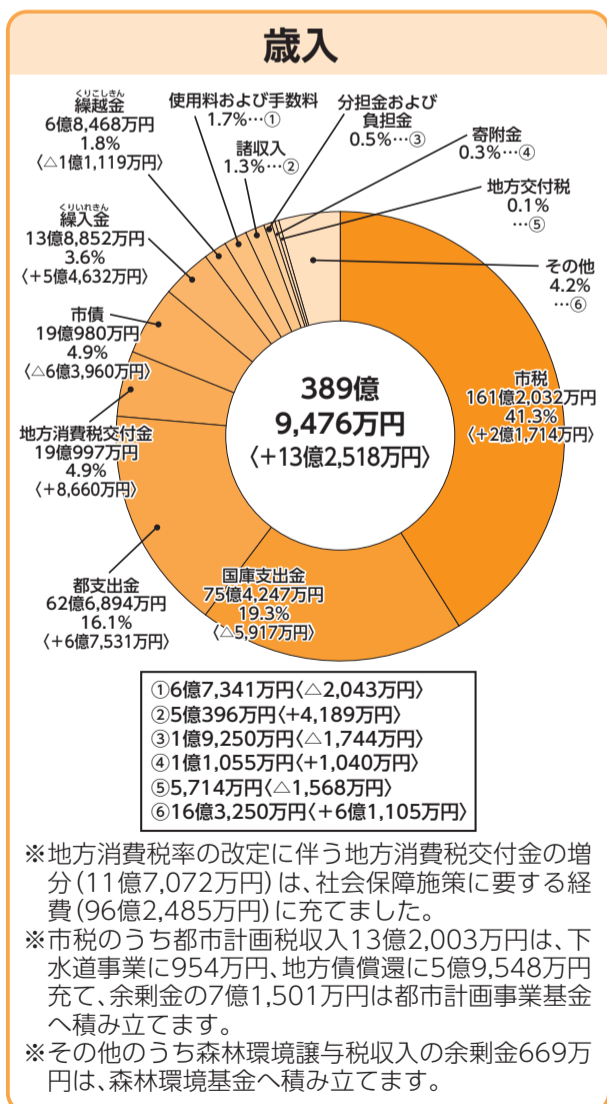
	前年度末現在高	上半期元金償還額	9月末現在高
一般会計	120億2,794万円	6億2,224万円	114億570万円
下水道事業会計	54億8,176万円	2億5,334万円	52億2,842万円
計	175億970万円	8億7,558万円	166億3,412万円

※一時借入金の高はありません。

※金額は項目ごとに四捨五入していますので、計の金額に一致しない場合があります。 政策経営課財政係

## 令和6年度一般会計決算についてお知らせします

詳細は、市HP「決算概況」をご覧ください。

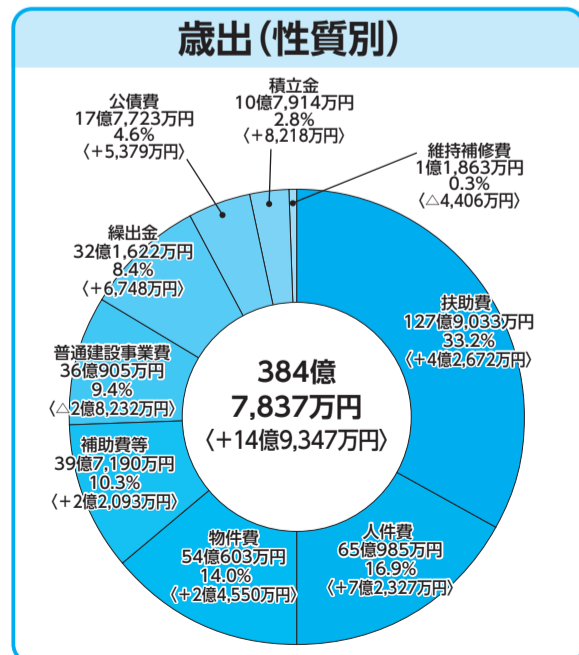
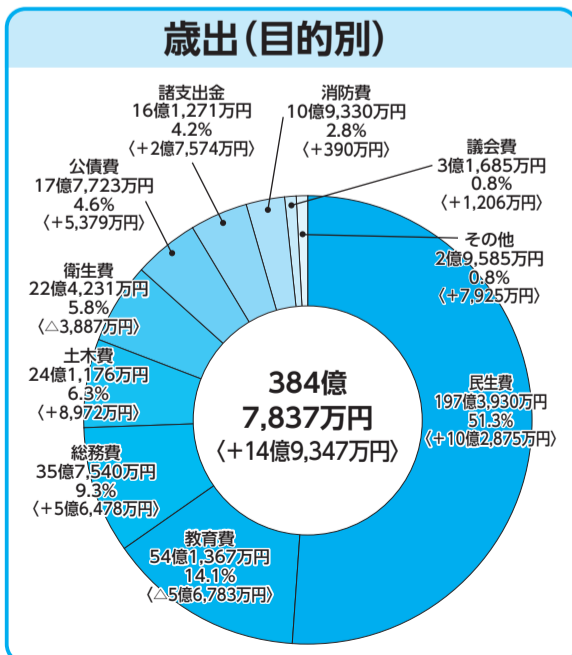


## 令和6年度決算のポイント

- ①経常収支比率(経常的な収入に対する経常的な支出の割合を示す指標)は0.1ポイント悪化し、99.0%となりました。100%に近いことから、財政運営の余裕が小さい状況です。
- ②令和6年度の財政調整基金の期末残高は、期首から2.6億円減少し、19.7億円となりました。財政調整基金は、支出に対して収入が不足した時に備える貯金の役割があります。なお、9月時点の見込みでは、令和7年度末の残高は約9億円にまで減少する見通しです。
- ③ふるさと納税については、本市への寄附の受け入れ分を差し引いても、約4.1億円の減収となりました。ふるさと納税は、市外に寄附が行われた場合、その分だけ本市の税収が減る仕組みであるため、財政運営に与える影響も小さくありません。



ふるさと納税。



※金額は項目ごとに四捨五入していますので、計の金額に一致しない場合があります。  
※一般会計決算の数値を用いているため、決算概況の数値(普通会計決算)とは異なります。

政策経営課財政係

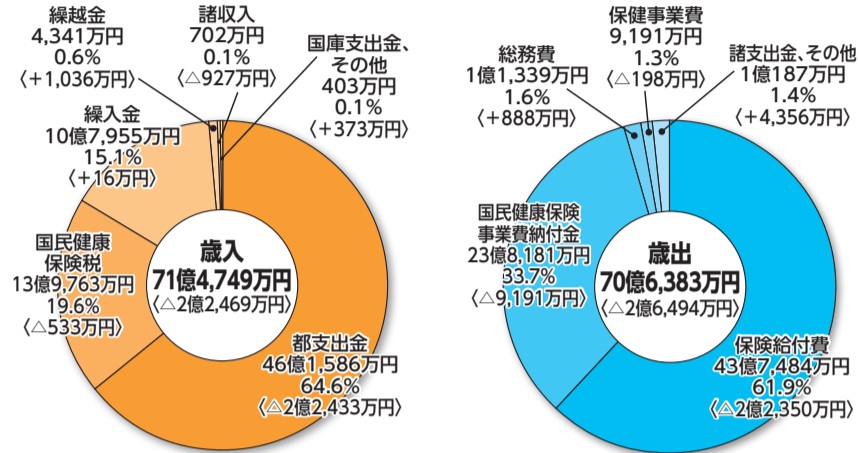
持=持ち物 印=申込方法 問=問い合わせ 電=電話(市外局番042を省略しています) 電=メール FAX=ファクス HP=ホームページ

# 令和6年度特別会計決算状況

特別会計とは、特定の事業を行うため、一般会計から独立して収支経理を行う会計です。特別会計の令和6年度決算状況をお知らせします。

## 国民健康保険特別会計

医療費等の特定の歳出を、保険税や国等からの特定の歳入によって賄うため、一般会計から独立し、特別会計で経理を行っています。本来保険税で徴収すべき額と実際の徴収額の差引不足分は、法定外繰入金(いわゆる赤字繰入金)として、市の一般会計からの繰り入れにより補っています。

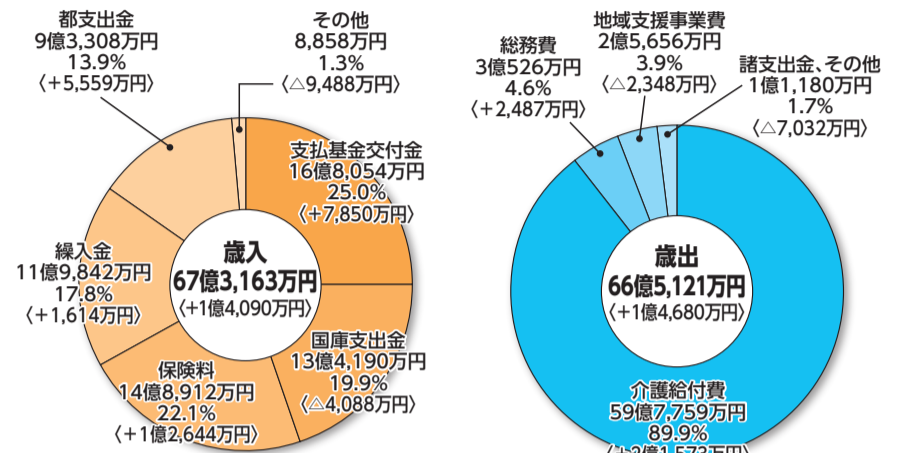


**歳入**  
国民健康保険税と繰入金は、前年度と同水準だったものの、都支出金は2.2億円の減となりました。繰入金のうち、法定外繰入金は約5.4億円です。

**歳出**  
医療費等(保険給付費)が2.2億円の減少となりました。また、国民健康保険事業費納付金も0.9億円の減となりました。

## 介護保険特別会計

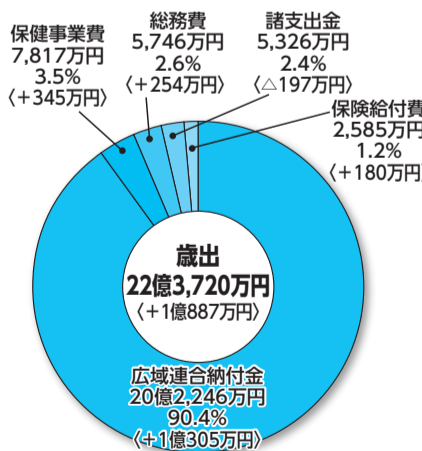
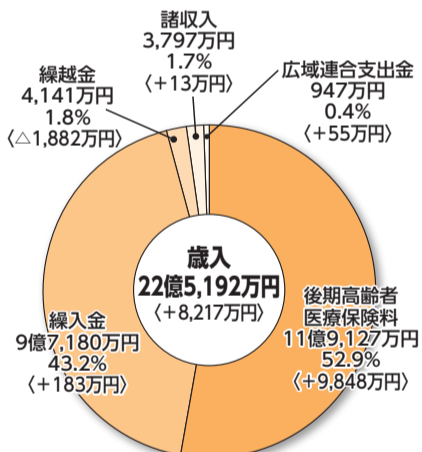
介護保険事業は、40歳以上の方が納める保険料と国、東京都、国立市が負担する公費で運営されています。これらの財源は、介護サービス費用の保険給付費用に充てられます。なお、職員の人件費などの事務費は一般会計が負担しています。



**歳入**  
保険料(65歳以上の方の保険料)と支払基金交付金(40歳~64歳の方の保険料)が、歳入の約47.1%で、それ以外が国・都支出金、国立市(一般会計)からの繰入金等です。

**歳出**  
介護給付費が約89.9%を占めています。地域支援事業費決算は前年度とほぼ同水準で、約3.9%を占めています。

## 後期高齢者医療特別会計

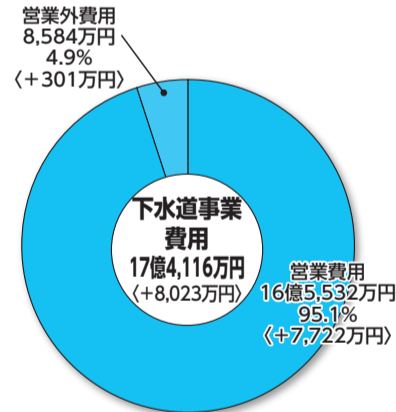
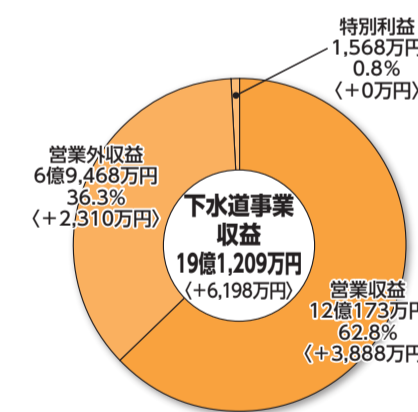


主な歳出は広域連合納付金です。後期高齢者医療制度を運営している、東京都後期高齢者医療広域連合の運営費等として支出しました。

## 令和6年度公営企業会計決算状況

公営企業会計とは、一般会計や特別会計とは別に地方公営企業法を適用した会計です。国立市では令和2年度より、下水道事業特別会計を公営企業会計へ移行しました。公営企業会計の令和6年度決算状況をお知らせします。

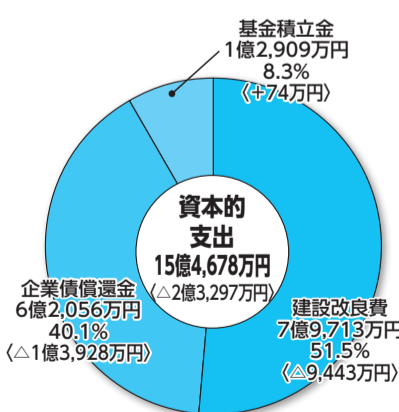
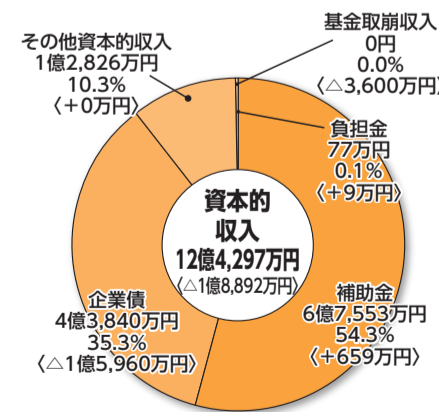
### 下水道事業会計



#### 収益的収支 (下水道事業の運営管理など)

▶ 下水道事業収益(税込)  
全体の62.8%を占めるのは、営業収益です。主なものは、下水道使用料や雨水処理にかかる一般会計負担金です。

▶ 下水道事業費用(税込)  
全体の95.1%を占めるのは、営業費用です。主なものは、維持管理にかかる費用や減価償却費です。



#### 資本的収支 (施設の建設や財務活動など)

▶ 資本的収入(税込)  
全体の54.3%を占めるのは、補助金です。主なものは、国庫補助金や企業債償還にかかる一般会計補助金です。

▶ 資本的支出(税込)  
全体の51.5%を占めるのは、建設改良費です。主なものは、ストックマネジメント計画に基づく工事費等です。なお、資本的収支にかかる収入不足額3億380万9,719円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

国民健康保険特別会計：保険年金課国民健康保険係 電話576-2124

介護保険特別会計：高齢者支援課介護保険係 電話576-2122

後期高齢者医療特別会計：保険年金課後期高齢者医療係 電話576-2125

下水道事業会計：下水道課業務係

※金額は項目ごとに四捨五入していますので、計の金額に一致しない場合があります。〈 〉は前年度からの増減額です。